

Unit5 Living with Robots –For or Against (教科書 p.70-p.79)

Let's Challenge! コミュニケーションの目的・場面・状況

- 🏠 最近、オンライン授業 (online class) を行う学校が世界的に増えてきたことを受け、咲の学級では、対面授業 (face to face class) とオンライン授業について海外の姉妹校の生徒と議論することになりました。

Opinion (意見): If we have online classes, we don't need face to face classes.
(オンライン授業があれば、対面授業は必要ない。)
立場: 咲 (賛成) 光太 (反対)

この意見について、咲と光太、それぞれの立場になって賛成、反対の理由を考え、英語で書きましょう。予習ですので現時点であなたが表現できる範囲で構いません。また、「こんなことを表現したかったけどできなかった」ということがあれば下に日本語で書きましょう。

咲	立場: I agree with this opinion. 理由:
光太	立場: I disagree with this opinion. 理由:

★「こんなことを表現したい」

- 🏠 この単元の学習を進めると、次のようなことを理解し、できるようになります。

コミュニケーション

- ・人やものについて情報を加えて説明することができる。／疑問詞を使って自分が何かを知っているなどと述べるができる。
- ・相手の意見を受けて自分の考えを述べながら、議論をすることができる。

新しい文法

- ・現在分詞・過去分詞……すぐ前の名詞を修飾して「…している～」、「…される(た)～」
- ・間接疑問文……「疑問詞(を含む語句) + 主語 + 動詞」

【単元の課題】**Have a discussion and exchange opinions.**

～議論をして意見を交換しよう～

Reading……「ロボットとの暮らし」について各人物の賛成・反対の立場やその理由の要点を理解することができる。

Speaking …ある論題について、賛成・反対の立場やその理由を明確にしたり、相手の意見に対し自分の考えを交えたりしながら主張することができる。

文法……名詞 + 現在分詞・過去分詞「…している～」、「…される(た)～」

Unit5 Living with Robots –For or Against (教科書 p.70-p.79)

Let's Challenge! コミュニケーションの目的・場面・状況

☞ 最近、オンライン授業 (online class) を行う学校が世界的に増えてきたことを受け、咲の学級では、対面授業 (face to face class) とオンライン授業について海外の姉妹校の生徒と議論することになりました。

Opinion (意見): If we have online classes, we don't need face to face classes.
 (オンライン授業があれば、対面授業は必要ない。)
 立場: 咲 (賛成) 光太 (反対)

この意見について、咲と光太、それぞれの立場になって賛成、反対の理由を考え、英語で書きましょう。予習ですので現時点であなたが表現できる範囲で構いません。また、「こんなことを表現したかったけどできなかった」ということがあれば下に日本語で書きましょう。

咲	立場: I agree with this opinion. 理由: If we have online class, we don't have to go outside. So we can learn safely in case of a disaster or Corona.
光太	立場: I disagree with this opinion. ☞P58 in case of ~ ~の場合には 理由: I can ask teachers or talk with classmates in face to face class. It is important for us to communicate each other.

★「こんなことを表現したい」

☞P61 It is ... for 人 to ~

- ・ (賛成) 学校までの交通費や移動時間を節約することができる。
- ・ (反対) 画面を見る時間が多いため健康にはよくない。(視力低下・運動不足など)

☞ この単元の学習を進めると、次のようなことを理解し、できるようになります。

コミュニケーション

- ・ 人やものについて情報を加えて説明することができる。/ 疑問詞を使って自分が何かを知っているなどと述べるができる。
- ・ 相手の意見を受けて自分の考えを述べながら、議論をすることができる。

新しい文法

- ・ 現在分詞・過去分詞……すぐ前の名詞を修飾して「…している～」、「…される(た)～」
- ・ 間接疑問文……「疑問詞(を含む語句) + 主語 + 動詞」

【単元の課題】 **Have a discussion and exchange opinions.**
 ~議論をして意見を交換しよう~

- Reading……「ロボットとの暮らし」について各人物の賛成・反対の立場やその理由の要点を理解することができる。
- Speaking …ある論題について、賛成・反対の立場やその理由を明確にしたり、相手の意見に対し自分の考えを交えたりしながら主張することができる。
- 文法……名詞 + 現在分詞・過去分詞「…している～」、「…される(た)～」